



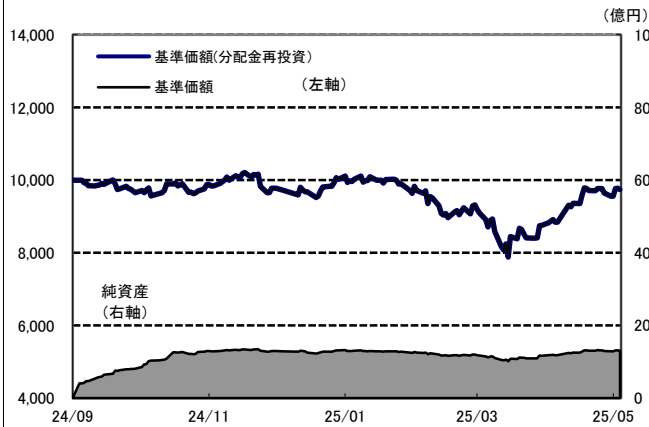
Aコース(米ドル売り円買い)

運用実績

2025年5月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日＝10,000として指数化：日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※

9,736 円

※分配金控除後

純資産総額

13.1億円

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	9.2%
3ヵ月	0.2%
6ヵ月	-1.1%
1年	-
3年	-

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来

-2.6%

設定来累計

0 円

設定来＝2024年9月30日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

- 信託設定日 2024年9月30日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則 3月10日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2025年3月	0 円
-	-
-	-
-	-
-	-

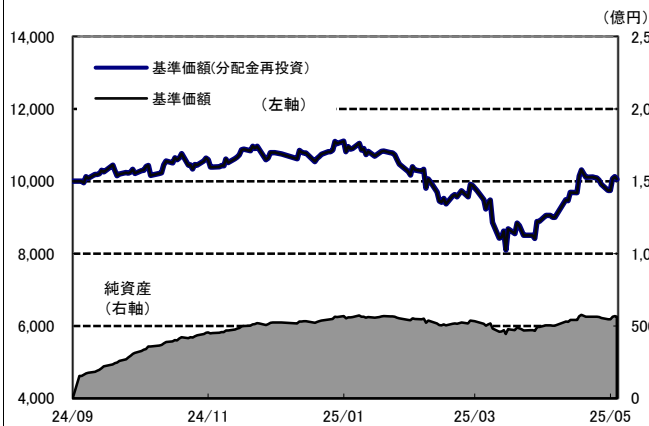
Bコース(為替ヘッジなし)

運用実績

2025年5月30日 現在

運用実績の推移

(設定日前日＝10,000として指数化：日次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※

10,054 円

※分配金控除後

純資産総額

563.4億円

騰落率

期間	ファンド
1ヵ月	11.0%
3ヵ月	-2.5%
6ヵ月	-3.2%
1年	-
3年	-

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来

0.5%

設定来累計

0 円

設定来＝2024年9月30日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。

- 信託設定日 2024年9月30日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則 3月10日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

分配金(1万口当たり、課税前)の推移

2025年3月	0 円
-	-
-	-
-	-
-	-

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他のいかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



ブラックロック・ファンズ I・ICAV-ブラックロック・グローバル・アンコンストレインド・エクイティ・ファンドの資産内容と組入上位10銘柄

資産内容

2025年5月30日 現在

国・地域別配分	
国・地域	純資産比
米国	76.9%
オランダ	8.6%
フランス	6.8%
英国	3.7%
イタリア	3.6%
その他の国・地域	0.0%
その他の資産	0.4%
合計(※)	100.0%

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。
※先物の建玉がある場合は、合計欄を表示しておりません。

セクター別配分	
セクター	純資産比
資本財・サービス	21.7%
情報技術	21.6%
一般消費財・サービス	19.2%
金融	19.0%
コミュニケーション・サービス	10.1%
その他のセクター	8.0%
その他の資産	0.4%
合計	100.0%

・セクター分類はGICSによります。

規模別配分	
規模	純資産比
大型	95.2%
中型	0.0%
小型	4.4%
その他の資産	0.4%
合計	100.0%

・規模別分類はブラックロックによります。
大型株: 200億米ドル以上
中型株: 100億米ドル以上200億米ドル未満
小型株: 100億米ドル未満
(時価総額ベース)

特性値		
	ファンド	(ご参考) 世界株式
EPS(1株当たり利益)成長率※1	16.7%	8.0%
EBITDA有利子負債倍率※2	-0.2倍	1.2倍

※1 過去5年間のEPSから成長率を年率計算
※2 有利子負債の返済能力を測定する指標であり、数字が低いほど財務の健全性が高いといえます。運用担当者が「最高の銘柄」を選定するにあたって参考にしている指標のひとつです。
世界株式: MSCIワールド・インデックス
* 当該インデックスはファンドのベンチマークではありません。

■ 指数の著作権等について ■
MSCIワールド・インデックスはMSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。また、MSCIは同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

組入上位10銘柄

2025年5月30日 現在

銘柄	国・地域	セクター	純資産比
マイクロソフト	米国	情報技術	8.8%
アマゾン・ドット・コム	米国	一般消費財・サービス	6.9%
メタ・プラットフォームズ	米国	コミュニケーション・サービス	6.6%
ハウメット・エアロスペース	米国	資本財・サービス	5.6%
S&Pグローバル	米国	金融	5.5%
ケイデンス・デザイン・システムズ	米国	情報技術	5.4%
マスターカード	米国	金融	5.0%
ASMLホールディング	オランダ	情報技術	4.8%
パーティプ・ホールディングス	米国	資本財・サービス	4.8%
ヒルトン・ワールドワイド・ホールディングス	米国	一般消費財・サービス	4.8%
合計			58.2%

組入銘柄数 21 銘柄

・国・地域は原則発行国・地域で区分しております。

・セクター分類はGICSによります。

* 当資料は、ブラックロックの情報提供等を基に野村アセットマネジメントが作成しております。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆ 設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



先月の投資環境

○米国株式市場は、上旬から中旬にかけては、4月の雇用統計において予想を上回る雇用者数の増加が発表されたことで景気悪化懸念が後退したことや、米国と中国が相互の追加関税の大幅引き下げに合意したことが好感され、上昇しました。下旬は、5月の消費者信頼感指数が大きく改善したことや欧州との関税協議の進展が期待された一方、米国の財政悪化や長期金利の上昇が懸念されたことなどから下落しましたが、月間では上昇しました。

○欧州株式市場は、上旬から中旬にかけては、米国と英国での二国間貿易協定の合意が発表されたことや、トランプ米政権がAI向け半導体輸出規制を撤回する方針を示したこと、米国と中国が相互の追加関税の大幅引き下げに合意したことなどが好感され上昇しました。下旬は、トランプ米政権がEU(欧州連合)からの輸入品に50%の関税を課す考えを示したことなどから下落する局面もあったものの、月間では上昇しました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間の基準価額(分配金再投資)は、Aコース、Bコースともに上昇しました。

○組入上位銘柄では、ハウメット・エアロスペースやバーティブ・ホールディングスなどの株価上昇がプラス要因となりました。

今後の運用方針 (2025年5月30日 現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

○株式市場のボラティリティ(価格変動性)が高い状況が続く中、ファンドは引き続き個別銘柄のファンダメンタルズ(基礎的条件)に焦点を当てた運用を維持しています。株価は短期的には市場センチメント(雰囲気)に左右されやすくなる一方で、長期的にはファンダメンタルズに回帰するものとみています。また、このような環境下、さまざまなシナリオを慎重に想定し、保有ポジションの厳密な再評価を行なっています。足元の大きな相場変動によってセクター、投資スタイル、地域にわたって新たな投資機会を生み出しており、企業の高い価格決定力、資本効率の高いビジネスモデル、そして回復力のあるファンダメンタルズに着目し、引き続き長期的に安定したリターンの獲得を目指します。

○ファンドの運用に際しては、引き続き新興国を含む世界各国の企業の株式のうち、「強力なマーケットポジション」「圧倒的な利益創出力」「構造的な優位性」「卓越した経営陣」によって選定された銘柄群から、長期にわたって優位性が継続すると考えられる「最高の銘柄」を厳選し投資を行ないます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)/ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

組入上位10銘柄の解説

2025年5月30日現在

	組入銘柄	銘柄解説
1	Microsoft Corporation マイクロソフト	ソフトウェア会社。アプリケーション、追加クラウド・ストレージ、高度セキュリティソリューションを提供する。世界各地で事業を展開。
2	Amazon.com, Inc. アマゾン・ドット・コム	オンライン小売会社。多岐にわたる製品を販売する。書籍、音楽、コンピューター、電子機器、その他多数の製品を販売。顧客別にカスタマイズされたショッピングサービス、ウェブ上でのクレジットカード決済、および顧客への直接配送を手掛ける。世界各地でクラウド・プラットフォーム・サービスも提供。
3	Meta Platforms, Inc. メタ・プラットフォームズ	ソーシャルテクノロジー会社。ユーザーをつなぎ、コミュニティを見つけ、事業の成長を支援するアプリケーションおよび技術を構築する。広告、拡張機能化、仮想現実も手掛ける。
4	Howmet Aerospace Inc. ハウメット・エアロスペース	設計金属製品メーカー。エンジン、ファスナー、および構造物のほか、鍛造ホイールを提供する。航空宇宙および商業輸送業界向けに事業を展開。
5	S&P Global Inc. S&Pグローバル	金融情報サービス会社。世界の資本やコモディティ市場を対象に格付けやベンチマーク、分析に関する情報を顧客に提供する。世界各地で事業を展開。
6	Cadence Design Systems, Inc. ケイデンス・デザイン・システムズ	ソフトウェア会社。ソフトウェア関連の技術、設計・コンサルティングサービスおよびその他技術の提供に従事。電子設計自動化ソフトウェア技術のライセンスを供与するほか、各種専門サービスを手がける。同社の設計用ソリューションは、半導体などの複雑なチップや電子システムの設計・開発に適用される。
7	Mastercard Incorporated マスターカード	資金決済処理サービス会社。クレジットおよびデビットカードの決済処理、電子マネー、ATM、トラベラーズチェックなどを手掛ける。世界で事業を展開。
8	ASML Holding N.V. ASMLホールディング	半導体製造装置メーカー。特にリソグラフィーによるチップ製造向け機械を開発・製造・販売する。世界各地で事業を展開。
9	Vertiv Holdings Co バーティブ・ホールディングス	持株会社。子会社を通じて、直流電源装置、熱除去、動力分配スイッチ、監視機器、電力制御、および総合データセンター冷却ソリューションを提供する。世界各地の放送、娯楽、教育、連邦政府機関、ヘルスケア、小売、通信業界向けに事業を展開。
10	Hilton Worldwide Holdings Inc ヒルトン・ワールドワイド・ホールディングス	持株会社。子会社を通じて、ホスピタリティ事業を提供する。世界各地でホテル、リゾート、およびタイムシェア施設を所有、運営。

(出所)Bloombergとブラックロックの情報提供等を基に野村アセットマネジメントが作成しております。
(注)当資料はファンドの上位組入銘柄の参考情報を提供することを目的としており、特定銘柄の売買などの推奨、また価格などの上昇や下落を示唆するものではありません。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。



ファンドの特色

- 信託財産の成長を目標に積極的な運用を行なうことを基本とします。
- 世界各国(新興国を含みます。)の株式(DR(預託証券)※1を含みます。)を実質的な主要投資対象※2とします。
※1 Depositary Receipt(預託証券)の略で、ある国の株式発行会社の株式を海外で流通させるために、その会社の株式を銀行などに預託し、その代替として海外で発行される証券をいいます。DRは、株式と同様に金融商品取引所などで取引されます。
※2「実質的な主要投資対象」とは、外国投資法人や「野村マネー マザーファンド」を通じて投資する、主要な投資対象という意味です。
- ファンドは投資する外国投資法人において、米ドル売り円買いの為替取引を行なう「Aコース」と対円での為替ヘッジを行なわない「Bコース」から構成されています。
- 各々以下の外国投資法人である「ブラックロック・ファンズ I・ICAV - ブラックロック・グローバル・アンコンストレインド・エクイティ・ファンド」および国内投資信託「野村マネー マザーファンド」を投資対象とします。

ファンド名	投資対象とする外国投資法人の円建ての外国投資証券
Aコース (米ドル売り円買い※1)	ブラックロック・ファンズ I・ICAV - ブラックロック・グローバル・アンコンストレインド・エクイティ・ファンド- クラスXヘッジ(円建て)※2
Bコース (為替ヘッジなし)	ブラックロック・ファンズ I・ICAV - ブラックロック・グローバル・アンコンストレインド・エクイティ・ファンド- クラスX(円建て)

- ※1 Aコースにおける「米ドル売り円買い」とは、原則として純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度の米ドル売り円買いの為替取引を行なうことをいいます。
- ※2 当面の間、ブラックロック・ファンズ I・ICAV - ブラックロック・グローバル・アンコンストレインド・エクイティ・ファンド- クラスXヘッジ(円建て)の外国投資証券に投資を行いますが、為替リスクの低減をより効率的に行なう事を目的として、同ファンドの投資対象クラスの変更を行なう場合があります。
- 通常の状態においては、「ブラックロック・ファンズ I・ICAV - ブラックロック・グローバル・アンコンストレインド・エクイティ・ファンド」への投資を中心とします※が、投資比率には特に制限は設けず、各証券の収益性および流動性ならびにファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。
※通常の状態においては、「ブラックロック・ファンズ I・ICAV - ブラックロック・グローバル・アンコンストレインド・エクイティ・ファンド」への投資比率は、概ね90%以上を目処とします。
- Aコースにおいては、当面の間、為替ヘッジは行ないません。ただし、投資対象クラスが変更となり外貨建てのクラスに投資する場合等においては、為替リスクの低減を目的とした為替ヘッジ取引を行なう場合があります。
- ファンドはファンド・オブ・ファンズ方式で運用します。
- 運用にあたっては、ブラックロック・ジャパン株式会社に、運用の指図に関する権限の一部を委託します。

■外国投資法人「ブラックロック・ファンズ I・ICAV - ブラックロック・グローバル・アンコンストレインド・エクイティ・ファンド」の主な投資方針について■

- ・新興国を含む世界各国の企業の株式を主要取引対象とし、信託財産の長期的な成長を目標に運用を行なうことを基本とします。
- ・クラスXヘッジ(円建て)は、実質的な通貨配分にかかわらず、原則として純資産総額を米ドル換算した額とほぼ同額程度、米ドル売り円買いの為替取引を行なうことを基本とします。
- ・クラスX(円建て)は、原則として対円での為替ヘッジを目的とした為替取引を行ないません。

* 上記は2025年5月30日現在のものであり、今後変更となる場合があります。

- 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングができます。
- 原則、毎年3月10日(休業日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。
分配金額は、分配対象額の範囲内で、原則として基準価額水準等を勘案し、委託会社が決定します。
* 委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。また、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

資金動向、市況動向等によっては上記のような運用ができない場合があります。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)/ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員



投資リスク

各ファンドは、外国投資証券等への投資を通じて、株式等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落や、当該株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【お申込メモ】

- 信託期間 無期限(2024年9月30日設定)
- 決算日および収益分配 年1回の決算時(原則、3月10日。休業日の場合は翌営業日)に分配の方針に基づき分配します。
- ご購入価額 ご購入申込日の翌営業日の基準価額
- ご購入単位 1万口以上1口単位(当初元本1口＝1円)または1万円以上1円単位
(ご購入コースには、分配金を受取る一般コースと、分配金が再投資される自動けいぞく投資コースがあります。原則、ご購入後にご購入コースの変更はできません。)
※お取扱いコース、ご購入単位は販売会社によって異なる場合があります。
- ご換金価額 ご換金申込日の翌営業日の基準価額
- スイッチング 「Aコース」「Bコース」間でスイッチングが可能です。
※販売会社によっては、スイッチングのお取扱いを行わない場合があります。
- お申込不可日 販売会社の営業日であっても、申込日当日が下記のいずれかの休業日に該当する場合には、原則、ご購入、ご換金、スイッチングの各お申込みができません。
・ニューヨークの銀行 ・ロンドンの銀行 ・ダブリンの銀行
・ニューヨーク証券取引所 ・ロンドン証券取引所 ・ユーロネクスト・ダブリン
- 課税関係 個人の場合、原則として分配時の普通分配金ならびに換金時(スイッチングを含む)および償還時の譲渡益に対して課税されます。ただし、NISA(少額投資非課税制度)の適用対象ファンドにおいてNISAを利用した場合には課税されません。
「Aコース」はNISAの対象ではありません。
「Bコース」はNISAの「成長投資枠」の対象ですが、販売会社により取扱いが異なる場合があります。
なお、税法が改正された場合などには、内容が変更になる場合があります。
詳しくは販売会社にお問い合わせください。

【当ファンドに係る費用】

◆ご購入時手数料	ご購入価額に3.3%(税抜3.0%)以内で販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 <スイッチング時> 販売会社が独自に定める率を乗じて得た額 ※詳しくは販売会社にご確認ください。
◆運用管理費用(信託報酬)	ファンドの純資産総額に年1.848%(税抜年1.68%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。
◆その他の費用・手数料	組入資産等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用(Aコースのみ)、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
◆信託財産留保額 (ご換金時、スイッチングを含む)	ありません。

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に
応じて異なりますので、表示することができません。
※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

<分配金に関する留意点>

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がり率が小さかった場合も同様です。

【ご留意事項】

- ・投資信託は金融機関の預金と異なり、元本は保証されていません。
- ・登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金制度が適用されません。
- ・投資信託は預金保険の対象ではありません。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社
★サポートダイヤル★ 0120-753104(フリーダイヤル)
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
★インターネットホームページ★ <https://www.nomura-am.co.jp/>

<委託会社> 野村アセットマネジメント株式会社
[ファンドの運用の指図を行なう者]
<受託会社> 野村信託銀行株式会社
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。))ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込メモの詳細についてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村ブラックロック世界優良企業厳選ファンド
Aコース(米ドル売り円買い)／Bコース(為替ヘッジなし)

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
野村證券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。